

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7・12・18・23・36・38	利用者への接し方に雑な場面が見られた。	利用者には安心して過ごせる環境を整え、職員には働きやすい環境を整える努力をする。	虐待チェックリストの継続、話し方、伝え方のニュアンスや声のトーンを変えたり、表情にも気をつけて接する。 また、利用者の思いに寄り添えるような時間の使い方や、接する時間を確保できるように工夫する。 人員不足を早期に解消できるように働きかけ、業務の負担軽減とストレス緩和に努める。	12か月
2	1	ユニット毎に毎年設定した理念を掲げていた。	ユニット毎ではなく、法人の理念を基に事業所全体の理念を設定する。	法人理念を基に事業所の理念を決め、実行する。	3か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	ユニット毎に理念を掲げ、毎年変更・目標設定し、都度変更していた。	ユニット毎ではなく、法人の理念を基に事業所の理念を考える。	事業所の理念を全職員で考えて作成し、掲げ、職員と共有していく。	3か月
2	26	ケアプラン第1表がなく、本人や家族の意向が確認できない。	意向に向けた支援、行動方針が記されているため、ケアプラン第1表は最も重要であると認識し、作成する。	ケアプラン第1表を具現化するために、ケアプラン第2表があるため、利用者それぞれの生活の質を向上していくために、職員の意見を参考に、ケアプランを作成していく。	6か月
3	6	身体拘束について、家族に対して説明していない。	事業者としてどのような取り組みをしているか等、利用者・家族へ必ず説明する。	重要事項説明書に身体拘束について追記して、契約時に説明し、理解してもらえるように努め、緊急やむを得ず行う場合等の説明もしっかりと行う。	3か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。